

私たちは北摂の奥、猪名川の里山にひかれて移り住み、自然を満喫していましたが、いつの間にか猪名川町にどれだけの植物の種が生育しているだろうかと興味を持つようになり、植物の勉強がライフワークの環境となっていました。

植物の観察に山野を歩いていると、過去に見たことのない珍しい草花や樹木との出会い、希少な植物の発見、名前の判らない植物の同定の苦労などが、その喜びや感動と充実感を与えてくれました。

私たちは7年の歳月をかけて町内に自生する野生植物を調査し、平成17年1月に「猪名川町の植物誌」として発刊しました。



牛島 清春・富子さん (83歳)(75歳)  
兵庫県人と自然の博物館地域研究員



カンザシギボウシ



ホソバカンスゲ



イナガワウツギ

編集中には、絶滅危惧種に指定され本町が植生の東限にあたるカンザシギボウシや南限のソノバカンスゲを発見しました。また、ウラジロウツギの突然変異種を発見して「兵庫の植物(兵庫県植物誌研究会)」に、仮称イナガワウツギとして命名し、変異の研究内容を発表することもありました。

※「瞬」の掲載希望者を随時募集中。詳細は町ホームページの募集情報を参照してください。

～猪名川町観光ボランティアガイドのご案内～  
**私のオススメ★**

悠久の歴史と花々が迎えてくれる  
**秋の多田銀銅山**



今月の担当ガイド  
井上 道博さん

銀山口バス停を降り、広根西郷の旧道から銀山へ向かう道は、街道の面影を残しています。

悠久の館へは1.9キロの道のりです。右手に長雲山、雲覚寺・素盞鳴神社を見ながら、銀山川沿いの道を進むと、川の中に「郵便局の木」タラヨウが葉を伸ばし、広根上代湯では川から下流の田畑に取水しています。

右へカーブし、銀山の集落の笹原へ入り、さらに進むと「悠久の館」に到着し、資料館を案内していただいて小休止します。向かいには江戸時代の代官所跡で、石垣に「大金」の文字がうっすら見えます。

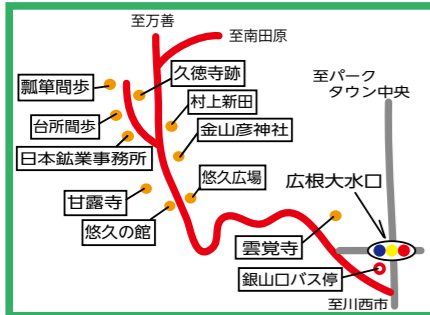


レンガ遺構(悠久広場)

銀山口バス停を降り、広根西郷の旧道から銀山へ向かう道は、街道の面影を残しています。

悠久の館へは1.9キロの道のりです。右手に長雲山、雲覚寺・素盞鳴神社を見ながら、銀山川沿いの道を進むと、川の中に「郵便局の木」タラヨウが葉を伸ばし、広根上代湯では川から下流の田畑に取水しています。

右へカーブし、銀山の集落の笹原へ入り、さらに進むと「悠久の館」に到着し、資料館を案内していただいて小休止します。向かいには江戸時代の代官所跡で、石垣に「大金」の文字がうっすら見えます。



遺構が望めます。その頃は上の念力山へ煙道が引かれて煙が上がっていたのでしようか。

町観光ボランティアガイドの申込・問合せ 産業観光課 (☎ 766 - 8709)

**道の駅 いながわだより**

今月のピックアップ野菜



**黒枝豆** (道の駅での入荷時期 10月頃)  
丹波黒に代表される黒豆を若採りした黒枝豆は、秋の味覚の中でも特に高い人気があります。ほんのりと黒味を帯びたさやと薄皮に包まれ、ホクホクとした食感と強い甘みがあり、おやつやビールのおつまみに、病みつきになる美味しさです。

10月の主な出荷野菜 生しいたけ・栗・黒枝豆・ピーマン・ネギ・里芋・小松菜・柿・さつまいも・三度豆・ほうれん草・春菊など

- 《10月のイベント》
- ◆ 10月12日(土) 黒枝豆試食販売
  - ◆ 10月13日(日) 秋山味覚まつり
  - ◆ 10月26日(土) 掘りたて焼き芋の試食

【塩茹でレシピ】  
①枝からさやを取り、さやの両端をハサミで切

松尾台小学校

代表

六年 原田青依

四年 山内大河

こども作品コーナー

「字の形をよく見て、一画一画でいねいに書いています。」  
原田 青依さん(6年)

「お手本をよく見て、とめ、はね、はらいをいねいに書いています。」  
山内 大河さん(4年)

「フレパスを使って大好きなうさぎの毛なみをよく見て描いています。」  
片平 晴菜さん(3年)

「チェーンソーの各部分をよく見て、バランスよく描いています。」  
長尾 心之助さん(5年)